



つねとみ

文責：校長 橋本範憲

※「つねとみ」カラー版は恒富小ホームページでご覧いただけます。

頑張ったなわとび集会

2月4日(土)に全校でなわとび集会を実施しました。寒い中、たくさんのお保護者の皆様のおかげで、子どもたちは体育の時間だけでなく、朝の時間や昼休みなどを使い、またお家でも練習を重ねてきました。その姿を見てきただけに、本番ではぜひみんなに頑張ってもらいたいと思っていました。



【6年のためとび】

集会は体育委員会の5・6年生が準備から進行までしっかりとしてくれました。クラス代表が短時間の演技をしました。選ばれた子どもたちは各学年で披露してくれました。上手にできました。次に「ためとび」で励まし合いながら出した学級もありました。

内容は、まず各学年の難しい技を全校の前で披露してくれました。緊張したでしょうが、上級生が下級生に優しく教えました。寒い日でしたが、子どもたちは楽しく活動できました。応援していただいた多くの保護者の皆様ありがとうございました。



【縦割り班で仲良く】

弁当の日でした

2月6日(月)は弁当の日でした。本校では「4年生がおにぎりを作って持って行く。5年生がご飯を自分で炊きおかずの1品を作る。6年生が計画から買い物、そして弁当作りの全てを自分で行う。」ということになっています。お家の皆様にもだいぶお世話になったかと思いますが、この弁当作りの体験から子どもたちは、自然や食材、生産者、そして親に感謝する心を持ち、また自信が芽生えます。そして、弁当作りにより、成長する子どもたちの姿に家族は多くのことを学び、家族の会話、だんらんも生まれます。さらに、子供の将来に向けての「生きる力」が養われ、家族とともに過ごす衣食住の時間が充実し、子どもたちの育つ環境が変わります。



【4年生のおにぎり】



【嬉しい弁当!】



まあ、このような大きな意義はありますが、とにかく、子どもたちが楽しく取り組めたことはよかったです。家族で、自分の家の味の卵焼きなどのおかずを、ああでもないこうでもないと言いながら一緒に楽しく作るの素敵だと思います。

【6年生弁当見せ合い】

親子クリーン作戦

なわとび集会の午後はPTA主催のクリーン作戦がありました。これは昨年度から始まった事業で、バザーでの益金を子供たちのために有効に使用したいということで、親子で遊具等のペンキを塗りました。当日は、児童67名、保護者58名、職員20名の計125名の参加がありました。ボランティアなのにありがたいです。



【ジャングルジムを塗る】

執行部で準備していたおにぎりとお肉を食べ、それから1・2年生は藤棚、3年生はグリーンベルト、5年生が早く終わったので2階渡り廊下と、たくさん塗りました。参加した子どもたちは、ペンキが服につきながら一生懸命作業してくれました。中には、髪の毛までペンキがついてしまった子供や職員もいました。しかし、自分らの塗ったペンキがこれからはいい思い出になるのではないかと思います。ありがとうございました。



【グリーンベルトも】

避難訓練(火災)



2月1日(水)は火災の避難訓練がありました。今回は延岡消防署の署員さんに来ていただき、子供たちと職員動きや対応について厳しくチェックしていただきました。

家庭科室から火が出たという想定で実施しました。

【消防署の方のお話】 だが、子供たちの避難の仕方については、とてもよかったというおほめの言葉をいただきました。本当に自慢ではないですが、恒富小の子供たちはこういうときふざけず、真剣に取り組みます。すばらしいと思います。ただ気をつけるのは、外に出ても走る必要はないということでした。確かに外に出たら、もう慌てる必要はありません。職員の動きについても大変よかったという評価をいただきました。よくあたるのは、子供たちにさせておいて、職員はその避難の様子を見ているだけという学校もあるそうで、しかし恒富小の先生達は真剣に、子供たちの命を守るために、それぞれの動きをしていたと誇りに思っています。ご家庭でも火事が起きたらどうするかを話し合うといいですね。



【職員の消火の様子】